

はぐくみ

No.109

令和2年12月8日発行

<http://www.pref.yamanashi.jp/kyoiku-hym/hagukumi.html>

新型コロナウイルス感染症衛生管理マニュアル 「学校の新しい生活様式」が改訂され Ver.5 になりました

日頃、新型コロナウイルス感染症防止対策にお取り組みいただきありがとうございます。

先週、令和2年12月3日付け教保体第1984号「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～『学校の新しい生活様式』～の改訂について（通知）」が発出されました。この改訂によりバージョン5となりました。主な改訂について抜粋しますので、今後の取組の一助となれば幸いです。

☆「第1章 新型コロナウイルス感染症について 3. 学校における新型コロナウイルス感染症対策の考え方について」(P9)……感染拡大地域における学校教育継続の考え方を追記

【抜粋】

特に小学校及び中学校については、家庭内感染が大部分であることを踏まえれば、地域一斉の臨時休業は、当該地域の社会経済活動全体を停止するような場合に取るべき措置であり、学校のみを休業とすることは、学びの保障や心身への影響の観点から、避けるべきと考えます。

☆「第2章 学校における基本的な新型コロナウイルス感染症対策について」(P20)……冬季対策を追記

【抜粋】

また、冬季においては、空気が乾燥し、飛沫が飛びやすくなることや、季節性インフルエンザが流行する時期でもあることから、感染症対策を一層心がける必要があります。引き続き、手洗いなどの基本的な感染症対策を徹底し、寒い環境においても、可能な限り常時換気に努めるようお願いいたします。（必ずしも窓を広く開ける必要はありません。また、常時換気が難しい場合は、こまめに換気してください。二段階換気（3.（1）⑦イに後述）も、室温変化を抑えるのに有効です。）

なお、冬季に空気が乾燥している場合の適度な加湿は、ウイルス飛散防止の一助となりますが、マスクを着用している場面が多いことなどに鑑み、無理のない範囲で取り組みましょう。→(P34～36)

☆「第2章 学校における基本的な新型コロナウイルス感染症対策について 3. 集団感染のリスクへの対応」(P42)……マウスシールドについての注意喚起を追記

【抜粋】

フェイスシールドやマウスシールドは、マスクに比べ効果が弱いことに留意する必要があるとされています。フェイスシールドはしていたがマスクをしていなかった状況での感染が疑われる事例があったことなども踏まえ、感染症対策として、マスクなしでフェイスシールドやマウスシールドのみで学校内で過ごす場合には、身体的距離をとるようにします。

☆「第4章 感染症が広がった場合における対応について 3. 臨時休業の判断について」(P61)……感染者が発生した場合の臨時休業の考え方を再整理

【抜粋】

なお、本マニュアルの Ver. 4（2020.9.3 発出版）までにおいては、感染者が判明した時点で直ちに臨時休業を行う対応について示していましたが、

- ・感染防止対策については、感染が拡大しやすい場面なども分かってきていること
- ・基本的な感染防止対策が十分にとられている環境下では、感染は大きくは広がりにくいという認識の下、（学校以外の）他の社会経済活動では、感染者の発生により直ちに閉鎖や活動停止までは行わないことも多いこと
- ・10代以下では、罹患率が他の年代と比べて低いこと
- ・感染者が発生しても臨時休業を全く行わない事例が増えてきているが（10月には54%）、これまで学校関係者に感染者が発生した事例をみると、学校内では感染が広がらなかった事例が大部分であり（感染者が1人でとどまった事例が大部分であり（約78%（1,996件中1,552件））、逆に大きく広がった事例は限られていること（5名以上の事例は約2.6%（1,996件中52件））等の状況を踏まえ、この対応を見直し、臨時休業を直ちに行うのではなく、設置者において、保健所と相談の上、臨時休業の可否を判断することとしました。

◇◇初任者研修授業研修会終了◇◇

本年度の初任者研修授業研修会は、小学校対象者 27 名が富士見小学校において、中学校対象者 12 名が塩山中学校において、それぞれ実施していただきました。小・中学校とも 5 回の研修会(1 回目は新型コロナウイルス感染症対策のため所属校にて実施)が開かれ、小学校は 11 月 27 日に、中学校は 11 月 6 日に閉講式を迎えました。

この間、富士見小学校、塩山中学校におかれましては、新型コロナウイルス感染症防止対策に御配慮いただきますとともに、師範授業(下表)の提供・研究会の充実につきまして御尽力いただきました。新海英記富士見小校長先生、加山大洋塩山中校長先生をはじめ、両校の先生方の御協力により実り多い授業研修会となりました。心より感謝申し上げます。

初任者の先生方もこの研修を通して、教員としての使命感と実践的指導力を養うとともに、幅広い知見を得ることができたと思います。それぞれの所属校において授業や教育活動に大いに生かしていただくことを期待しています。

富士見小学校			塩山中学校		
師範授業・説明者		教科等	師範授業・説明者		教科等
所属校にて実施			所属校にて実施		
新海小緒里	教諭	算数科	酒井理恵子	教諭	社会科
樋口 雅子	教諭	道徳科	三枝 朋佳	教諭	特別活動
石倉 正美	教諭	国語科	前田 大輔	教諭	数学科
大畑 千恵	教諭	英語科	武藤 七知	教諭	体育科



こどもたちの様子をモニターを通してリアルタイムで参観



教室を移してシーシャルディスタンスを保ち参観

統合型校務支援システムの活用について

本年度から「統合型校務支援システム」が峡東管内 3 市で導入・運用されています(県内は現在 18 市町村・組合立)。しかしながら、誰しも予想できなかった新型コロナウイルス感染症が拡大した時期と導入時期とが偶然にも重なってしまったため、感染拡大防止に伴う対応に追われ慌ただしい最中での導入であったことは否めません。

このシステムは一昨年前から議論が進められ、県内のどの学校でも同じ方法で仕事が可能となるよう業務方法を共通化すること、一度作成した情報を簡便に再利用可能とすることで業務の効率化を図り、通知表や指導用要録作成の負担を少なくすることなどを目的として整備されました。初めて触れるシステムなので慣れるまでには時間がかかりますが、一度入力した情報が様々な様式に反映されるようになっていきます(例 通知表の成績が指導要録に反映)ので、この先数年を見越しながら活用を宜しく願いいたします。

本年度これまでに、「通知表機能研修会(5月～7月・管理職・教務主任・情報担当等から各校3名対象)」、「要録・調査書・年度更新機能研修会(10月・管理職・教務主任・情報担当・進路指導担当等から各校2名対象)」を実施してきました。併せて11月末に各操作マニュアル(『グループウェア』、『学籍・出欠・成績・保健』、『旅費・休暇申請、学校安心メール・統合ID・統一メール・新体力・健食簿』)がセットで送付されていることと思います。研修に参加された教務主任・情報担当者の先生方を中心に、成績処理等に向け校内の先生方に還流やアドバイスを宜しく願いいたします。直接の問い合わせについては、ヘルプデスクがありますので併せて御活用ください。



ふれあい学校訪問 ありがとうございました

9月18日から実施させていただきました「ふれあい学校訪問」を12月3日をもって終わることができました。コロナ禍の中ではありましたが、各校の御配慮を得て訪問させていただきましたことに深く感謝申し上げます。今回の訪問を通して、各校では児童生徒や教職員のために感染防止対策を可能な限り行い、教育活動を地道にすすめてこられたことを強く感じました。医療従事者に勝るとも劣らない先生方の日々の取組に頭が下がりました。